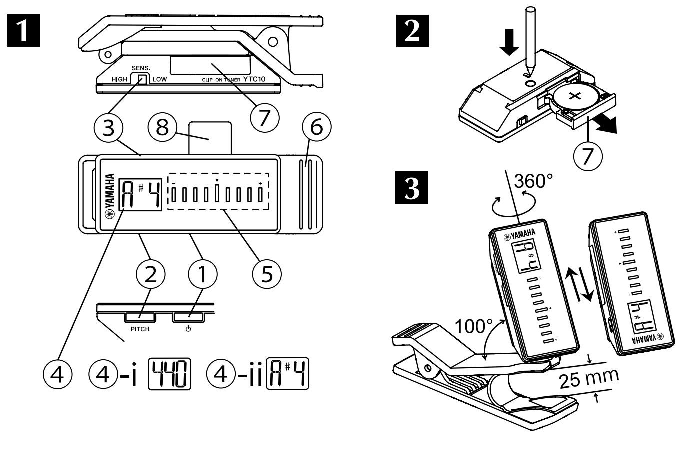
YAMAHA CLIP-ON TUNER YTC10



取扱説明書

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

表示されている記号には、次のような意味があります。

⚠	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
🛇	～しないでくださいという「禁止」を示します。
❗	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■「警告」と「注意」について

⚠ **警告** この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

⚠ 警告

分解したり改造したりしない。
感電や火災、けが、または故障の原因になります。

浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。また、水やお茶などをこぼさない。
故障の原因になります。

ぬれた手でスイッチの操作をしない。
感電のおそれがあります。

電池を分解しない。
内蔵物に触れたり目に入ったりすると、化学やけどや失明のおそれがあります。

電池を火の中に入れない。
破裂するおそれがあります。

使い切りタイプの電池は、充電しない。
液漏れや破裂の原因になります。

電池は子供の手の届くところに置かない。
誤って飲み込むおそれがあります。また、液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。

電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。
失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

電池は＋ / －の極性どおりに入れる。
発熱、火災、液漏れのおそれがあります。

長時間使用しない場合や使い切った場合は、電池を本体から抜いておく。
液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

電池は必ず指定のものを使用する。
故障、発熱、火災などの原因になります。

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電池を本体から抜く。
・製品から異常なにおいや煙が出た場合
・製品の内部に異物が入った場合
・使用中に動作しなくなった場合
感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

⚠ 注意

落としたり、強くぶつけたりしない。また、ボタンやスイッチなどに無理な力を加えない。
本体が破損したり、けがをしたりする原因になります。

お手入れには、シンナー、アルコール類は使用しない。
故障の原因になります。

温度が極端に高い場所 (直射日光が当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)、ほこりの多い場所、振動の多い場所では、使用、保存しない。
故障の原因になります。

可動範囲を超えるような使い方をしたり、可動部分を過剰に操作したり、無理な力を加えない。
故障の原因になります。

使わないときは、クリップを楽器から必ず外しておく。
跡が残ったり、色移りが起きる場合があります。**特にラッカー塗装等のギターは、十分ご注意ください。**

使用済みの電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄する。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

本製品は楽器の振動を拾ってチューニングする、振動センサー入力専用チューナーです。初めてご使用になるときは、絶縁シート⑧をゆっくりと引き抜いて電池を接続してからお使いください。なお、付属の電池はモニター用ですので、寿命が短い場合があります。

各部の名称 1

① パワースイッチ ② ピッチスイッチ ③ 感度スイッチ
④ 液晶ディスプレイ(④-i ピッチ表示画面 ④-ii 音名とオクターブ表示画面)
⑤ チューニングガイドランプ ⑥ クリップ ⑦ 電池トレイ ⑧ 絶縁シート

チューニングのしかた

1) クリップを楽器に取り付け、見やすい角度に調整します。
   ※楽器への取り付け・取り外し、向きの調整などは丁寧に行なってください。無理な力を加えると破損するおそれがあります。可動範囲は 3 をご参照ください。チューナー本体をクリップから取り外し、見やすい向きに変えて取り付けることができます。
2) 電源を入れ、ピッチスイッチを押して基準ピッチを設定します。長押しすると早送りします。
3) 楽器を単音で鳴らします。音 (振動) を感知すると、液晶ディスプレイには鳴らした音に一番近い音名とオクターブが表示され、チューニングガイドランプではその音名に対して高いか低いかが表示されます。
4) 楽器をチューニングして目的の音名に合うように調整します。チューニングが合う (± 3 セント以内になる) とチューニングガイドランプの中央の緑 LED (0 セント) が点灯します。

持込修理 **保 証 書** **This warranty is valid only in Japan.**

この度はヤマハギターアンプをお買い上げ戴きましてありがとうございました。本書は、無償修理規定により無料修理を行う事をお約束するものです。お買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品名 / 品番	クリップオンチューナー /YTC10	※製造番号	
保証期間	お買い上げの日から 1 ケ年間	※お買い上げ日	年 月 日
※お客様 ご住所	〒		
ご氏名	様 TEL ( )		

※ この保証書にご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの情報は、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用いたします。

※販売店名 印

ヤマハ株式会社
管弦打楽器事業部
GD 推進部
マーケティンググループ

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入してお渡しください。

その他の機能

● **感度コントロール機能：**チューニングするシーンに応じて、感度を切り替えることができます。
  HIGH モードは、静かな場所でチューニングするのに適しています。
  LOW モードは、周りの音が騒々しい場所でのチューニングに適しています。
● **バックライト：**音の入力やピッチスイッチ操作があると自動的に点灯し、しばらく音入力やピッチスイッチ操作がなかった場合は段階的に輝度が低くなります。
● **オートパワーオフ機能：**音の入力やピッチスイッチ操作が 5 分以上なかった場合、緑 LED が点滅し、更に 15 分後に自動的に電源がオフになります。
  ※周囲の音などを拾い、オートパワーオフしない場合があります。
● **メモリーバックアップ機能:**設定した基準ピッチは、電源を切っても保存されます。ただし、電池を取り外してしばらく置きますと初期状態(440Hz)にリセットされます。

電池交換の方法 2

電池が消耗してくると液晶ディスプレイやチューニングガイドランプが暗くなります。このような場合は速やかに電池交換を行なってください。

1) 電源をオフにします。
2) チューナー本体をクリップから外します。
3) チューナー本体の裏側にある電池取り外しノブを細い棒の先で押しながら、電池トレイを引き出します。
4) 消耗した電池を取り出し、電池ボックスの極性表示と同じ向きで新しい電池をセットして電池トレイをチューナー本体に押し込みます。
5) 電源スイッチを数回押して正常に動作していることを確認します。
   ※必ず指定のリチウム電池(CR2032)をご使用ください。
   ※長期間ご使用にならない場合は電池を本機より抜き取った状態で保管してください。

注意事項

● 本機の電源が入っていると、チューニングを行なっていない場合でも周囲の音やハムノイズの影響でノイズを拾い、チューニング時のような表示をする場合がありますが故障ではありません。
● チューニングしにくい場合は、クリップの取付位置を変えるなどしてください。
● チューニング範囲内の音であっても倍音成分の多い楽器や減衰の速い楽器 (ベースギターの低音弦等) は正しくチューニングができない場合があります。
● **可動範囲を超えるような使い方、可動部分の過剰な操作、無理な力を加える等は故障の原因となります。3 をご参照ください。**

製品仕様

●モード：オートクロマティック **●調律範囲：**A0 ～ C8 **●調律精度：**± 1 セント **●基準ピッチ：**A4=415Hz、435Hz ～ 446Hz **●付加機能：**感度コントロール、バックライト、オートパワーオフ、メモリーバックアップ **●入力方法：**振動センサー **●電源：**リチウム電池 (CR2032)(3V) **●電池寿命：**約 30 時間 (使用条件により異なります) **●寸法・重量：**83.7(W) × 26.1(H) × 26.0(D) mm (クリップ部含む)・ 50g(電池含む) **●クリップ最大開口寸法：**25mm **●付属品：**取扱説明書、リチウム電池 CR2032x1(機能確認用)

※ 仕様および外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。

■保証とアフターサービス

●**保証書** 保証書は、販売店にて「販売店印、お買い上げ年月日」の押印、記入をしてお渡し致しますので、お買い上げの際にご確認の上、大切に保管ください。
●**保証期間** お買い上げ日から 1 年間です。
●**保証期間中の修理** 保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
●**保証期間経過後の修理について** 修理可能な部分は、ご要望により有料にて修理させて頂きます。但し、修理料金の金額や補修部品の保有期間の都合により、相当品の代替購入をおすすめする場合もございます。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点(修理受付および修理品お持込み窓口)

◆ **修理のご依頼 / 修理についてのご相談窓口**

ヤマハ電気音響製品修理受付センター

●**ナビダイヤル (全国共通番号)** 市内通話料でOK ナビダイヤル **0570-012-808**
※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。
上記番号でつながらない場合は **TEL 053-460-4830**

●**FAX：** 東日本地域 (03) 5762-2125 (北海道、東北、関東、甲信越 地域)
西日本地域 (06) 6465-0367 (九州、沖縄、中国、四国、近畿、東海、北陸 地域)
●**受付：** 月曜～金曜 9:00 ～ 18:00/ 土曜 9:00 ～ 17:00 (日曜・祝日および弊社休業日を除く)

◆ **修理品お持込み窓口**
●**受付：** 月曜～金曜 9:00 ～ 17:45 (土曜、日曜、祝祭日および弊社休業日を除く)
※ お電話は、電気音響製品修理受付センターでお受けします。
東日本サービスセンター 〒 143-0006 東京都大田区平和島 2 丁目 1-1 京浜トラックターミナル 14 号棟 A-5F FAX (03) 5762-2125
名古屋サービスステーション 〒 454-0832 名古屋市中川区清船町 4-1-11 ピアノ運送 (株) 名古屋営業所 1F FAX (052) 363-5903
西日本サービスセンター 〒 554-0024 大阪市此花区島屋 6-2-82 ユニバーサル・シティ和幸ビル 9F FAX (06) 6465-0374
九州サービスステーション 〒 812-8508 福岡市博多区博多駅前 2 丁目 11-4 ヤマハビル 2F FAX (092) 472-2137

ヤマハお客様コミュニケーションセンター

お買い上げの楽器の使用方法や取り扱いについては、ご購入店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

ヤマハお客様コミュニケーションセンター 管弦打楽器ご相談窓口

●**ナビダイヤル (全国共通番号)** 市内通話料でOK ナビダイヤル **0570-013-808**
※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。
上記番号でつながらない場合は **TEL 053-411-4744**

●**営業時間：** 月曜～金曜 10:00 ～ 18:00/ 土曜 10:00 ～ 17:00
(日曜・祝日およびセンター指定の定休日を除く)

http://www.yamaha.co.jp/support/

ヤマハ株式会社 事業部 / 営業部(商品に関する問合せ先

管弦打楽器事業部 GD 推進部 マーケティンググループ
〒 430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1
LM 東日本営業所 〒 108-8568 東京都港区高輪 2-17-11 TEL(03)5488-5471
LM 名古屋営業所 〒 460-8588 名古屋市中区錦 1-18-28 TEL(052)201-5199
LM 西日本営業所 〒 554-0024 大阪市此花区島屋 6-2-82 ユニバーサル・シティ和幸ビル 9F TEL(06)6465-0251

※ 名称、住所、電話番号などは変更になる場合があります。

FCC INFORMATIFCC INFORMATION (U.S.A.)

1. **IMPORTANT NOTICE: DO NOT MODIFY THIS UNIT!:** This product, when installed as indicated in the instructions contained in this manual, meets FCC requirements. Modifications not expressly approved by Yamaha may void your authority, granted by the FCC, to use the product.
2. **IMPORTANT:** When connecting this product to accessories and/or another product use only high quality shielded cables. Cable/s supplied with this product MUST be used. Follow all installation instructions. Failure to follow instructions could void your FCC authorization to use this product in the USA.
3. **NOTE:** This product has been tested and found to comply with the requirements listed in FCC Regulations, Part 15 for Class "B" digital devices. Compliance with these requirements provides a reasonable level of assurance that your use of this product in a residential environment will not result in harmful interference with other electronic devices. This equipment generates/uses radio frequencies and, if not installed and used according to the instructions found in the users manual, may cause interference harmful to the operation of other electronic devices. Compliance with FCC regulations does not guarantee that interference will not occur in all installations. If this product is found to be the source of interference, which can be determined by turning the unit "OFF" and "ON", please try to eliminate the problem by using one of the following measures:

   Relocate either this product or the device that is being affected by the interference.

   Utilize power outlets that are on different branch (circuit breaker or fuse) circuits or install AC line filter/s.

   In the case of radio or TV interference, relocate/reorient the antenna. If the antenna lead-in is 300 ohm ribbon lead, change the lead-in to co-axial type cable.

   If these corrective measures do not produce satisfactory results, please contact the local retailer authorized to distribute this type of product. If you can not locate the appropriate retailer, please contact Yamaha Corporation of America, Electronic Service Division, 6600 Orangethorpe Ave, Buena Park, CA90620

The above statements apply ONLY to those products distributed by Yamaha Corporation of America or its subsidiaries.

* This applies only to products distributed by YAMAHA CORPORATION OF AMERICA. (class B)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

YAMAHA CLIP-ON TUNER YTC10
OWNER'S MANUAL

PRECAUTIONS

PLEASE READ CAREFULLY BEFORE PROCEEDING

Please keep this manual in a safe and handy place for future reference.

- **Do not attempt to disassemble or modify in any way.**
- **Do not expose the device to rain, use it near water or in damp or wet conditions. Also, do not spill water or other fluids on the device.**
- **Never touch switches with wet hands.**
- **Follow the precautions below. Failure to do so might result in explosion, fire, overheating or battery fluid leakage.**
  - Do not tamper with or disassemble batteries.
  - Do not dispose of batteries in fire.
  - Do not attempt to recharge batteries that are not designed to be charged.
  - Use the specified battery type only.
  - Always make sure the battery is inserted in conformity with the +/- polarity markings.
  - When the batteries run out, or if the device is not to be used for a long period of time, remove the batteries from the device.
- **Keep batteries away from small children who might accidentally swallow them.**
- **If the batteries do leak, avoid contact with the leaked fluid. If the battery fluid should come in contact with your eyes, mouth, or skin, wash immediately with water and consult a doctor. Battery fluid is corrosive and may possibly cause loss of sight or chemical burns.**
- **When one of the following problems occur, immediately turn off the power switch and remove the battery from the device. Then have the device inspected by Yamaha service personnel.**
  - It emits unusual smells or smoke.
  - Some object has been dropped onto the device.
  - The tuner suddenly stops working during use.
- **Do not drop, hit, or use excessive force on the buttons or switches.**
- **Do not use thinner, alcohol, to clean the device.**
- **Do not use or store the device where it may be exposed to extreme temperatures (a location exposed to direct sunlight, near a heater, on a heat source, etc.) dusty locations, or places exposed to heavy vibration.**
- **Do not use the device in ways that exceed its intended use, excessively manipulate moving parts, and do not apply excessive force.**
- **Remove the clip from the device when not in use. Not doing so may result in spotting or discoloration. Be particularly careful using it on guitars with lacquer and other similar finishes.**
- **Make sure to discard used batteries according to local regulations.**

Yamaha cannot be held responsible for damage caused by improper use or modifications to the device, or data that is lost or destroyed.

The Yamaha Clip-on Tuner YTC10 is a Vibration Sensor Tuner that tunes a musical instrument by sensing the vibration generated when a note is produced. When using Tuner for the first time after purchasing, gently pull out Insulating Sheet ⑧ to allow power to flow from the battery. The battery included with Tuner is a monitor battery, and its serviceable life may be shorter than specified.

NAMES OF PARTS 1

① Power Button ② Pitch Button ③ Sensitivity-Modulate Switch
④ LCD Display (④-i Pitch Display ④-ii Note/Octave Display)
⑤ Tuning Guide Lamp ⑥ Clip ⑦ Battery Tray ⑧ Insulation Sheet

TUNING METHOD

1) Attach Tuner to the musical instrument using Clip, and adjust the angle of Tuner to provide easy viewing.
   * Handle Tuner with care when attaching/detaching it or adjusting its angle. Applying undue force to it may cause damage.
   * For the movable range of Tuner, see the illustration 3.
   * The Tuner body can be removed from the clip to reverse the setting position for easy viewing.
2) Press Power Button to turn on the power, and press Pitch Button to set the desired reference pitch.
   * The digits move quickly if the button is kept pressed.
3) Play the instrument to give a single note.
   * When having sensed the note (its vibration), Tuner indicates the octave and note closest to it on LCD Display. It also indicates discrepancy between the input note and the note shown on Display using Tuning Guide Lamp.
4) Tune the instrument until Tuning Guide Lamp at the center lights up in green.
   * When discrepancy between the input note and the note indicated on Display is within the range of 3 cents, Tuning Guide Lamp at the center will light up in green.

OTHER FUNCTIONS

- **Sensitivity-modulate function:** It eliminates background interference effectively.
  HIGH mode is suitable for tuning in a quiet environment.
  LOW mode is suitable for tuning in a noisy environment.
- **Backlight:** It lights up automatically with each input of a note or press of Pitch Button, and reduces its brightness gradually if Tuner is left untouched.
- **Auto Power-Off Function:** If no note input or Pitch Button operation is made for more than 5 minutes, Tuning Guide Lamp at the center flashes in green. If Tuner is left untouched further for 15 more minutes, it turns off automatically.
  * Ambient sounds, etc. may also keep the tuner from automatically powering off.
- **Memory Backup Function:** The reference pitch you have set is stored in memory, and will not be erased even if the power is turned off. If the battery is replaced with a new one, however, the reference pitch will return to the default setting of 440 Hz.

BATTERY CHANGE 2

When battery nears its end, LCD Display becomes dim, and the brightness of Tuning Guide Lamps is reduced. In that case, replace the battery with a new one immediately.

1) Turn off Tuner.
2) Remove the Tuner body from Clip.
3) While keeping the battery release knob on the rear of the Tuner body pressed with a tip of a ballpoint pen or the like, pull out Battery Tray.
4) Remove the old battery, insert a new one with (+) side up, and reset Battery Tray by pushing it into the Tuner body.
5) Press Power Button several times to confirm that Tuner operates normally.
   * Be sure to use the specified battery (CR2032) only.
   * When you decide not to use Tuner for a long time, remove the battery to prevent battery leakage.

CAUTIONS ON USING TUNER

- While Tuner is turned on, it may pick up noise from the surrounding environment or the hum noise generated by electric appliances, and show indications as if a note is played. This is not a malfunction.
- If the tuning is not successful, re-attach Tuner to such a position of the instrument that allows it to sense the vibrations more clearly.
- Please note that musical instruments that generate harmonic overtones or short sustaining tones may not be tuned accurately even though the note input to Tuner is within the tunable range.
- **Moving Tuner beyond its movable range 3, moving it with excessive frequency, and applying undue force to it may cause damage to it.**

SPECIFICATIONS

●Mode: Auto tuning **●Tunig Range:** A0~C8 **●Tuning Accuracy:** 1 cent **●Pitch Shift:** A4=415 Hz, 435 Hz~446 Hz **●Additional Functions:** Sensitivity-modulate, backlight, auto power-off, memory backup **●Input Method:** Vibration sensor **●Power Supply:** Lithium battery CR2032 (3 V) **●Battery Life:** approx. 30 hours (Depending upon usage and conditions) **●Overall Dimensions:** 83.7(W) x 26.1(H) x 26.0(D) mm (including clip) **●Opening Range of Clip:** 25 mm **●Weight:** 50 g (including batteries) **●Accessories:** Owner's manual and lithium battery CR2032, 1 piece (monitor battery)

* The design and specifications are subject to change without prior notice for product improvement.

These symbols depicted in the Directive 2002/96/EC and 2006/66/EC indicate that used electrical and electronic products and batteries should not be mixed with general household waste.
For proper treatment to avoid harmful effect on human health and environment, please contact your local municipality, your waste disposal service or the point of sale where you purchased the items.

This product contains a battery that contains perchlorate material. Perchlorate Material - special handling may apply. See www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate

CANADA
This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

• This applies only to products distributed by Yamaha Canada Music Ltd. (class B)
• Ceci ne s'applique qu'aux produits distribués par Yamaha Canada Musique Ltée.

YAMAHA ANKLEMMBARES STIMMGERÄT YTC10
BEDIENUNGSANLEITUNG

VORSICHTSMASSNAHMEN

BITTE SORGFÄLTIG DURCHLESEN, EHE SIE FORTFAHREN

Bitte heben Sie dieses Handbuch an einem sicheren und leicht zugänglichen Ort auf, um später wieder darin nachschlagen zu können.

- **Versuchen Sie nicht, das Gerät zu zerlegen oder in irgendeiner Weise abzuändern.**
- **Setzen Sie das Gerät keinem Regen aus und verwenden Sie es nicht in der Nähe von Wasser oder an einem feuchten oder nassen Ort. Verschütten Sie auch keine Flüssigkeiten auf den Gerät.**
- **Berühren Sie die Schalter niemals mit nassen Händen.**
- **Beachten Sie die folgenden Vorsichtsmaßnahmen. Bei Missachtung der Maßnahmen könnte es zu einer Explosion oder einem Brand kommen oder Batterieflüssigkeit auslaufen.**
  - Manipulieren Sie Batterien nicht und nehmen Sie sie nicht auseinander.
  - Werfen Sie Batterien nicht ins Feuer.
  - Versuchen Sie niemals, Batterien aufzuladen, die nicht zum mehrfachen Gebrauch und Nachladen vorgesehen sind.
  - Verwenden Sie ausschließlich den angegebenen Batterietyp.
  - Vergewissern Sie sich stets, dass alle Batterien gemäß den Polaritätskennzeichnungen (+/-) eingelegt sind.
  - Wenn die Batterien leer sind oder Sie das Instrument längere Zeit nicht nutzen werden, entnehmen Sie die Batterien aus dem Instrument.
- **Halten Sie Batterien von kleinen Kindern fern, die sie versehentlich verschlucken könnten.**
- **Wenn die Batterien leck sind, vermeiden Sie jede Berührung mit der ausgetretenen Flüssigkeit. Wenn die Batterieflüssigkeit mit Augen, Mund oder Haut in Kontakt kommt, bitte sofort mit Wasser auswaschen und einen Arzt aufsuchen. Batterieflüssigkeit ist ätzend und kann zum Verlust des Augenlichts oder zu chemischen Verbrennungen führen.**
- **Wenn eines der folgenden Probleme auftritt, schalten Sie das Gerät sofort aus und entnehmen die Batterie. Lassen Sie das Gerät dann vom Yamaha-Kundendienst überprüfen.**
  - Das Instrument sondert ungewöhnliche Gerüche oder Rauch ab.
  - Ein Gegenstand ist in das Instrument gefallen.
  - Das Stimmgerät funktioniert beim Gebrauch plötzlich nicht mehr.
- **Lassen Sie das Gerät nicht fallen, schützen Sie es vor Stößen und wenden Sie beim Betätigen der Tasten oder Schalter nicht zu viel Kraft auf.**
- **Verwenden Sie zum Reinigen des Geräts keinen Verdünner oder Alkohol.**
- **Verwenden oder lagern Sie das Gerät nicht an Orten mit extremen Temperaturen (z. B. durch direkten Sonnelichteinfall, neben einer Heizung, auf einem Heizkörper usw.), an staubigen Orten oder Orten, wo es starken Erschütterungen ausgesetzt wird.**
- **Verwenden Sie das Gerät nur für den vorgesehenen Zweck, überbeanspruchen Sie seine beweglichen Teile nicht und wenden Sie auch nicht zu viel Kraft auf.**
- **Nehmen Sie bei Nichtgebrauch den Clip vom Gerät ab. Nichtbeachtung dieses Punkts kann eine Fleckenbildung oder Verfärbung zur Folge haben. Seien Sie besonders vorsichtig, wenn Sie das Gerät an Gitarren mit lackierten und ähnlich behandelten Flächen verwenden.**
- **Achten Sie darauf, dass gebrauchte Batterien den geltenden Bestimmungen gemäß entsorgt werden.**

Yamaha haftet nicht für Schäden, die auf eine nicht ordnungsgemäße Bedienung oder Änderungen am Instrument zurückzuführen sind, oder für den Verlust oder die Zerstörung von Daten.

Das Yamaha Anklemmbares Stimmgerät YTC10 ist ein Schwingungssensorstimmgerät, mit dem sich ein Musikinstrument durch das Messen der Schwingungen, die eine Note hervorruft, stimmen lässt. Wenn Sie das Stimmgerät das erste Mal nach dem Kauf benutzen, ziehen Sie vorsichtig die Schutzfolie ⑧ ab, damit die Spannung aus der Batterie fließen kann.
Die mitgelieferte Batterie dient zur Überprüfung der Funktionen des Stimmgeräts. Ihre Nutzungsdauer kann kürzer sein als die angegebene Dauer.

BEZEICHNUNGEN DER TEILE 1

① Ein/Aus-Taste ② Tonhöhentaste ③ Empndlichkeitsmodusschalter
④ Flüssigkristalldisplay (④-i Tonhöhendisplay ④-ii Note/Oktave-Display)
⑤ Stimmführungslampe ⑥ Clip ⑦ Batteriefach ⑧ Schutzfolie

STIMMVERFAHREN

1) Bringen Sie das Stimmgerät an dem Musikinstrument an und benutzen Sie dafür den Clip. Drehen Sie dann das Stimmgerät so, dass Sie das Display gut sehen können.
   * Gehen Sie vorsichtig mit dem Stimmgerät um, wenn Sie es anbringen, abnehmen oder es drehen. Eine übermäßige Kraftanwendung kann Schaden verursachen.
   * Die Illustration 3 zeigt Ihnen den möglichen Drehungsspielraum des Stimmgeräts.
   * Der Körper des Stimmgeräts kann vom Clip abgenommen werden, um eine bessere Sichtposition zu ermöglichen.
2) Drücken Sie die Ein/Aus-Taste, um das Gerät einzuschalten, und drücken Sie die Tonhöhentaste, um die gewünschte Bezugstonhöhe einzustellen.
   * Die Ziern laufen schnell, solange die Taste gedrückt gehalten wird.
3) Spielen Sie auf dem Instrument einen Einzelton.
   * Wenn das Stimmgerät den Ton (dessen Schwingung) erkannt hat, zeigt das Gerät die Oktave und die Note, die dem Bezugston am nächsten liegen, auf dem Flüssigkristalldisplay an. Das Stimmgerät zeigt auch den Unterschied zwischen dem gespielten Ton und der auf dem Display gezeigten Note durch die Stimmführungslampe an.
4) Stimmen Sie das Instrument, bis die Stimmführungslampe in der Mitte in Grün aufleuchtet.
   * Wenn der Unterschied zwischen dem gespielten Ton und der auf dem Display angezeigten Note innerhalb des Bereichs von 3 Cent liegt, leuchtet die Stimmführungslampe in der Mitte grün auf.

ANDERE FUNKTIONEN

- **Empfindlichkeitsmodusfunktion:** Störende Hintergrundgeräusche werden effektiv ausgeschaltet.
  Der HIGH-Modus ist geeignet für das Stimmen in einer ruhigen Umgebung.
  Der LOW-Modus ist geeignet für das Stimmen in einer lauten Umgebung.
- **Hintergrundbeleuchtung:** Sie leuchtet automatisch auf, sobald ein Ton gespielt oder die Tonhöhentaste gedrückt wird, und wird allmählich dunkler, wenn das Stimmgerät nicht betätigt wird.
- **Ausschaltautomatik:** Wenn länger als 5 Minuten kein Ton eingegeben oder die Tonhöhentaste nicht betätigt wird, blinkt die Stimmführungslampe grün. Wenn das Stimmgerät weitere 15 Minuten nicht betätigt wird, schaltet es sich automatisch aus.
  * Umgebungsgeräusche usw. können ein automatisches Ausschalten des Stimmgeräts verhindern.
- **Speicherfunktion:** Die von Ihnen gewählte Bezugstonhöhe ist eingespeichert und wird nicht gelöscht, auch wenn das Gerät ausgeschaltet wird. Wenn jedoch die Batterie gewechselt wird, wird die Bezugstonhöhe auf die Ausgangshöhe von 440 Hz gesetzt.

AUSWECHSELN DER BATTERIE 2

Wenn die Batterie fast entladen ist, wird das Flüssigkristalldisplay immer schwächer und die Helligkeit der Stimmführungslampe reduziert. Ersetzen Sie in diesem Fall umgehend die Batterie durch eine neue.

1) Schalten Sie das Stimmgerät aus.
2) Lösen Sie den Körper des Stimmgeräts von dem Clip.
3) Halten Sie den Batterieausstoßknopf am unteren Ende des Stimmgeräts mit der Spitze eines Kugelschreibers oder etwas Ähnlichem gedrückt und ziehen Sie das Batteriefach heraus.
4) Entfernen Sie die alte Batterie und legen Sie eine neue Batterie mit der (+) Seite nach oben ein. Schieben Sie dann das Batteriefach in das Stimmgerät zurück.
5) Drücken Sie die Ein/Aus-Taste mehrere Male, um zu überprüfen, ob das Stimmgerät normal funktioniert.
   * Vergewissern Sie sich, dass Sie nur die angegebene Batterie (CR2032) benutzen.
   * Wenn Sie das Stimmgerät für längere Zeit nicht benutzen, entfernen Sie bitte die Batterie, um ein Auslaufen der Batterie zu vermeiden.

ZUR BEACHTUNG BEI DER VERWENDUNG DES STIMMGERÄTS

- Das Stimmgerät kann, während es eingeschaltet ist, Geräusche aus der Umgebung oder das von elektrischen Geräten erzeugte Brummen aufnehmen und dann Anzeigen hervorbringen, als ob ein Ton gespielt würde. Das ist keine Fehlfunktion.
- Wenn der Stimmvorgang nicht glatt abläuft, befestigen Sie das Stimmgerät an derjenigen Stelle des Instruments, die ein genaueres Messen der Schwingungen erlaubt.
- Bitte beachten Sie, dass Musikinstrumente, die harmonische Obertöne und Töne kurzer Dauer erzeugen, unter Umständen nicht genau gestimmt werden können, auch wenn der Ton, der dem Stimmgerät zugeführt wird, im stimmbaren Bereich liegt.
- **Falls das Stimmgerät über seinen drehbaren Bereich hinaus gedreht wird 3, falls es zu häufig gedreht wird oder falls eine zu große Krafteinwirkung erfolgt, kann es beschädigt werden.**

TECHNISCHE DATEN

●Modus: Automatisch **●Stimmbereich:** A0~C8 **●Stimmgenauigkeit:** 1 Cent **●Tonhöhenänderun:** A4=415 Hz, 435 Hz~446 Hz **●Weitere Funktionen:** Empndlichkeitsmodus, Hintergrundbeleuchtung, Ausschaltautomatik, Speicherfunktion **●Aufnahmemethode:** Schwingungssensor **●Spannungsversorgung:** Lithiumbatterie CR2032 (3V) **●Batterielebensdauer:** ca. 30 Stunden (Von Einsatzbedingungen und Zustand abhängig) **●Gesamtabmessungen:** 83,7 (B) x 26,1 (H) x 26,0 (T) mm (einschließlich des Clips) **●Maximal Clipöffnung:** 25 mm **●Gewicht:** 50g (einschließlich der Batterien) **●Zubehör:** Bedienungsanleitung und Lithiumbatterie CR2032, 1 Stück (Prüfbatterie)

* Konstruktions- und technische Änderungen zum Zweck der Produktverbesserung ohne vorherige Bekanntmachung vorbehalten.

Diese Symbole bedeuten, dass verbrauchte elektrische und elektronische Produkte sowie Batterien den Richtlinien 2002/96/EC und 2006/66/EC gemäß nicht im normalen Haushaltsabfall entsorgt werden dürfen.
Zur korrekten Entsorgung und Vermeidung schädlicher Auswirkungen auf Gesundheit und Umwelt wenden Sie sich bitte an Ihre Gemeinde, Ihr Entsorgungsunternehmen oder das Geschäft, in dem die Produkte erworben wurden.

YAMAHA ACCORDEUR À PINCE YTC10
MODE D'EMPLOI

PRÉCAUTIONS D'USAGE

PRIÈRE DE LIRE ATTENTIVEMENT AVANT DE PROCÉDER À TOUTE MANIPULATION

Rangez ce manuel en lieu sûr et à portée de main afin de pouvoir le consulter ultérieurement.

- **N'essayez pas de le démonter ou de le modifier de quelque façon que ce soit.**
- **N'exposez pas l'appareil à la pluie, ne l'utilisez pas près de l'eau ou dans des conditions humides ou mouillées. Et ne renversez pas de l'eau ou un autre liquide sur l'appareil.**
- **Ne touchez jamais les commutateurs avec les mains mouillées.**
  Veillez à respecter les précautions détaillées ci-après. Le non respect de ces instructions risque de provoquer une explosion, un incendie ou une fuite du liquide des piles.
  - N'altérez pas les piles et n'essayez pas de les démonter.
  - Ne jetez pas les piles au feu.
  - Ne tentez pas de recharger une pile non rechargeable.
  - Utilisez uniquement le type de pile spécifié.
  - Prenez soin de respecter la polarité (+/-) lors de la mise en place des piles.
  - Lorsque les piles sont épuisées ou en cas de non-utilisation de l'instrument pendant une durée prolongée, retirez les piles de l'instrument.
- **Conservez les piles hors de portée des enfants car ceux-ci risquent de les avaler.**
- **En cas de fuite du liquide des piles, évitez tout contact avec ce liquide. En cas de contact avec les yeux, la bouche ou la peau, rincez immédiatement à l'eau Claire et consultez un médecin. Le liquide présent dans la pile est corrosif et peut provoquer la cécité ou des brûlures chimiques.**
- **Quand un des problèmes suivants se produit, mettez immédiatement l'appareil hors tension et retirez la pile de l'appareil. Puis faites inspecter l'appareil par un personnel de service Yamaha.**
  - L'instrument dégage une odeur inhabituelle ou de la fumée.
  - Un objet est tombé à l'intérieur de l'instrument.
  - L'accordeur s'arrête soudainement de fonctionner.
- **Ne faites pas tomber l'appareil, ne le frappez pas, et n'utilisez pas une force excessive sur les touches ou les commutateurs.**
- **N'utilisez pas de diluant ou d'alcool pour nettoyer l'appareil.**
- **N'utilisez pas l'appareil ni ne le rangez dans un endroit exposé à des températures extrêmes (un endroit exposé directement au soleil, près d'un chauffage, d'une sources de chaleur, etc.), dans un endroit poussiéreux ou dans un endroit exposé à des vibrations fortes.**
- **N'utilisez pas l'appareil d'une façon qui outrepasse son utilisation ordinaire, ne manipulez pas de façon excessive les pièces mobiles et n'appliquez pas une forces excessive.**
- **Retirez le crochet de l'appareils quand il n'est pas utilisé. Sinon, cela pourrait entraîner des tâches ou une décoloration. Faites particulièrement attention sur les guitares laquées ou avec des finitions similaires.**
- **Veiller à éliminer les piles usagées selon les réglementations locales.**

Yamaha ne peut être tenu responsable des détériorations causées par une mauvaise manipulation de l'instrument ou par des modifications apportées par l'utilisateur, ni des données perdues ou détruites.

L'accordeur Yamaha à crochet YTC10 est un appareil à capteur de vibrations qui permet d'accorder un instrument de musique en saisissant les vibrations produites lorsqu'une note est jouée. Avant la première utilisation de l'Accordeur suite à son acquisition, enlevez délicatement la pellicule isolante ⑧ , destinée à éviter une décharge de la pile.
La pile fournie avec cet appareil est une pile de contrôle et son autonomie peut être plus courte que la durée spécifiée.

NOMENCLATURE DES ORGANES 1

① Interrupteur d'alimentation ② Bouton de registre ③ Sélecteur Modulation de sensibilité ④ Écran LCD (④-i Écran de registre ④-ii Écran de Note/Octave)
⑤ Voyants d'accord ⑥ Clip de xation ⑦ Logement de pile ⑧ Pellicule isolante

MÉTHODE D'ACCORD

1) Fixez l'Accordeur sur l'instrument de musique au moyen du clip et ajustez l'angle de l'écran pour qu'il soit bien visible.
   * Maniez l'Accordeur avec soin lorsque vous l'attachez, le detaches ou que vous ajustez son angle. L'application d'une force excessive pourrait l'endommager.
   * Pour la plage mobile de l'Accordeur, reportez-vous à l'illustration 3.
   * Le corps de l'Accordeur peut se détacher du clip pour inverser sa position et faciliter ainsi la vision de l'écran.
2) Appuyez sur l'interrupteur d'alimentation pour mettre l'appareil sous tension et appuyez sur le bouton de registre pour régler la hauteur de référence souhaitée.
   * Les chi res changent rapidement si le bouton est maintenu enfoncé.
3) Jouez sur l'instrument pour produire une seule note.
   * Lorsqu'il a capté la note (ses vibrations), l'Accordeur indique l'octave et la note la plus proche sur son écran LCD. Il indique aussi l'écart entre la note saisie et la note a chée sur l'écran au moyen d'un voyant d'accord.
4) Accordez l'instrument de sorte que le voyant d'accord au centre s'allume en vert.
   * Lorsque l'écart entre la note saisie et la note indiquée sur l'écran est dans une plage de 3 centièmes, le voyant d'accord au centre s'allumera en vert.

AUTRES FONCTIONS

- **Fonction Modulation de sensibilité:** Elle élimine efficacement les bruits de l'arrière-plan.
  Mode "HIGH" : Convient à un accord dans un environnement silencieux.
  Mode "LOW" : Convient à un accord dans un environnement bruyant.
- **Rétroéclairage:** L'écran s'allume automatiquement à chaque saisie d'une note ou à la pression sur le bouton Registre (Pitch); il réduit sa luminosité si l'Accordeur est laissé inutilisé.
- **Fonction de mise hors tension automatique:** Si aucune note n'est jouée ou si aucune action n'est effectuée par le bouton Registre (Pitch) pendant plus de 5 minutes, le voyant d'accord du centre clignote en vert. Si l'Accordeur est laissé inutilisé pendant 15 minutes supplémentaires, il se met automatiquement hors tension.
  * Les sons ambiants, etc peuvent aussi empêcher l'accordeur de se mettre hors tension automatiquement.
- **Fonction de mémorisation:** La hauteur de référence que vous avez ajustée sera mémorisée et ne sera pas effacée même quand l'Accordeur est mis hors tension. Toutefois, la hauteur de reference repassera à 440 Hz (valeur par défaut) si la pile est remplacée par une neuve.

REMPLACEMENT DE LA PILE 2

Lorsque la pile est presque épuisée, l'écran LCD devient terne et la luminosité des voyants d'accord faiblit. Dans ce cas, remplacez immédiatement la pile par une neuve.

1) Mettez l'appareil hors tension.
2) Détachez le corps de l'Accordeur de son clip.
3) En maintenant enfoncé le bouton de libération de la pile à l'arrière du corps de l'Accordeur au moyen du bout d'un stylo-bille ou d'un objet semblable, retirez le logement de la pile.
4) Retirez la pile usée, insérez la nouvelle en dirigeant son côté (+) vers le haut et replacez le logement de la pile en le poussant dans le corps de l'Accordeur.
5) Actionnez plusieurs fois l'interrupteur d'alimentation pour vérifier que l'Accordeur fonctionne normalement.
   * Veillez à utiliser uniquement la pile spécifiée (CR2032).
   * Si vous prévoyez de ne pas utiliser l'Accordeur pendant longtemps, retirez-en la pile pour éviter une fuite de son électrolyte.

PRÉCAUTIONS À L'EMPLOI DE L'ACCORDEUR

- Pendant que l'Accordeur est sous tension, il peut capter des sons environnants ou le ronflement produit par des appareils électriques et afficher des indications comme si une note était jouée. Mais il ne s'agit pas d'une erreur defonctionnement.
- Si l'accord n'est pas réussi, fixez à nouveau l'Accordeur à une position de l'instrument qui lui permettra de capter plus clairement les vibrations.
- Notez que les instruments de musique, produisant des harmoniques supérieures ou des tonalités peu soutenues, risquent de ne pas être accordés correctement alors que la note saisie par l'Accordeur se trouve dans la plage accordable.
- **L'Accordeur risque d'être endommagé s'il est déplacé au-dela de sa plage mobile 3, s'il est déplacé trop fréquemment ou si une force excessive y est appliquée.**

FICHE TECHNIQUE

●Mode: Accord automatique **●Plage d'accord:** A0 – C8 **●Précision d'accord:** 1 centième **●Changement de registre:** A4 = 415 Hz, 435 Hz – 446 Hz **●Autres fonctions:** Modulation de sensibilité, Rétroéclairage, Mise hors tension automatique, Mémorisation du registre **●Méthode de saisie:** Capteur de vibrations **●Alimentation:** Pile au lithium CR2032 (3 V) **●Durée de vie des piles:** environ 30 heures (En fonction de l'utilisation et des conditions) **●Dimensions hors tout:** 83,7 (L) x 26,1 (H) x 26,0 (P) mm (clip compris) **●Plage d'ouverture du clip:** 25 mm **●Poids :** 50 g (pile incluse)**●Accessoires :** Mode d'emploi et pile au lithium CR2032, 1 pièce (pile de contrôle)

* Design et spécifications sous réserve de modifications sans préavis en raison d'améliorations éventuelles.

Ces symboles représentés dans la Directive 2002/96/CE et 2006/66/CE indiquent que les produits électriques et électroniques utilisés et les piles ne doivent pas être jetés avec les ordures ménagères.
Pour un traitement approprié et pour éviter tout effet nocif sur la santé humaine et l'environnement, veuillez contacter votre municipalité, votre service d'élimination des déchets ou le point de vente où vous avez acheté le produit.

YAMAHA ACCORDATORE A PINZA YTC10
MANUALE DELL'UTENTE

PRECAUZIONI

LEGGERE ATTENTAMENTE PRIMA DI CONTINUARE

Conservare questo manuale in un luogo sicuro e accessibile per future consultazioni

- **Non tentare di smontare o modificare in alcun modo l'apparecchio.**
- **Non esporre l'apparecchio a pioggia, non usarlo vicino ad acqua o in ambienti umidi o bagnati. Evitare inoltre di versare acqua o altri fluidi sull'apparecchio.**
- **Mai toccare interruttori con le mani bagnate.**
- **Attenersi alle precauzioni indicate di seguito. In caso contrario, si potrebbero causare esplosioni, incendi, surriscaldamento o fuoriuscite di liquido dalle batterie.**
  - Non manomettere né disassemblare le batterie.
  - Non smaltire le batterie nel fuoco.
  - Non ricaricare batterie non ricaricabili.
  - Utilizzare solo il tipo di batterie specificato.
  - Assicurarsi che tutte le batterie siano inserite nel rispetto delle indicazioni di polarità +/-.
  - In caso di esaurimento delle batterie o se si prevede di non utilizzare lo strumento per molto tempo, rimuovere le batterie dallo strumento.
- **Conservare le batterie lontano dalla portata dei bambini, che potrebbero ingerirle accidentalmente.**
- **In caso di fuoriuscite, evitare il contatto con il liquido delle batterie. Se il liquido delle batterie viene a contatto con gli occhi, la bocca o la cute, lavare immediatamente con acqua e rivolgersi a un medico. Il liquido delle batterie è corrosivo e potrebbe causare la perdita della vista o ustioni chimiche.**
- **Se uno dei seguenti problemi dovesse verificarsi, portare immediatamente l'interruttore di alimentazione sulla posizione di spegnimento e togliere le batterie dal loro vano. Fare quindi immediatamente controllare l'apparecchio da personale tecnico Yamaha.**
  - Emette odori o suoni insoliti.
  - Un oggetto estraneo è caduto all'interno dell'apparecchio.
  - L'accordatore smette improvvisamente di funzionare durante l'uso.
- **Non far cadere, non colpire o usare forza eccessiva sui pulsanti o interruttori.**
- **Non pulire l'apparecchio con diluente o alcool.**
- **Non usare o conservare l'apparecchio in luoghi dove possa venire esposto a temperature estreme (un luogo esposto a luce solare diretta, vicino ad un calorifero, ad una sorgente di calore, ecc.), luoghi polverosi o luoghi esposti a forti vibrazioni.**
- **Non usare il dispositivo in modi non previsti, non manipolarne eccessivamente le parti mobili e non applicarvi forza eccessiva.**
- **Rimuovere il clip dallo strumento quando l'accordatore non è in uso. Non facendolo, le finiture dello strumento possono macchiarsi o scolorarsi. Fare attenzione in particolare con strumenti verniciati con vernici trasparenti o altre finiture simili.**
- **Smaltire le batterie esauste in conformità alle normative locali.**

Yamaha declina qualsiasi responsabilità per i danni derivanti da un utilizzo non corretto o dalle modifiche apportate allo strumento, nonché per la perdita o la distruzione di dati.

L'accordatore a pinza Yamaha YTC10 è un sintonizzatore a sensore di vibrazioni che percepisce le vibrazioni prodotte suonando una nota dello strumento musicale, e ne consente quindi l'accordatura. Prima di usare l'accordatore per la prima volta, togliere delicatamente il foglio isolante ⑧, all'interno del vano batterie, per consentire il passaggio di corrente dalla batteria stessa. La batteria inserita inizialmente nell'accordatore è una batteria di prova, la cui durata può quindi risultare inferiore al periodo normalmente specificato.

DENOMINAZIONE DELLE PARTI E DEI COMAND 1

① Tasto di accensione ② Tasto dell'altezza ③ Interruttore di regolazione della sensibilità
④ Quadrante a cristalli liquidi (④-i Visualizzazione dell'altezza ④-ii Visualizzazione della nota e dell'ottava)
⑤ Spia della guida all'accordatura ⑥ Pinza ⑦ Vano portabatteria ⑧ Isolante

METODO DI ACCORDATURA

1) Applicare l'accordatore allo strumento, per mezzo dell'apposita pinza, e regolarne l'angolazione per facilitare la lettura dello schermo.
   * Agire con delicatezza sull'accordatore quando si procede ad applicarlo allo strumento o a toglierlo, o a regolarne l'angolazione. L'uso di una forza eccessiva può causare danni all'apparecchio.
   * Per la gamma di angolazione regolabile, vedere la figura 3.
   * Il corpo dell'apparecchio può essere staccato dalla pinza, e può essere inserito in posizione rovesciata, per facilitare la visione del quadrante.
2) Agire sul tasto di accensione per attivare l'apparecchio, ed agire poi opportunamente sul tasto dell'altezza sino a predisporre l'altezza desiderata.
   * Tenendo premuto il tasto le cifre si spostano rapidamente.
3) Suonare una nota con lo strumento.
   * Dopo aver percepito la nota (cioè le sue vibrazioni) l'accordatore visualizza sul quadrante a cristalli liquidi l'ottava e la nota più vicina a quella suonata. Inoltre, la spia della guida all'accordatura indica la deviazione fra la nota suonata e quella indicata sul quadrante.
4) Accordare lo strumento sino a quando la spia al centro della guida all'accordatura si illumina in verde.
   * La lampadina spia al centro della guida all'accordatura si illumina in verde quando la deviazione fra la nota suonata e quella indicata sul quadrante è uguale o inferiore a 3 cent.

ALTRE FUNZIONI

- **Funzione di regolazione della sensibilità:** consente di eliminare, con buoni risultati, i rumori di fondo.
  Utilizzare la modalità "HIGH" quando si procede all'accordatura in un luogo tranquillo.
  Utilizzare la modalità "LOW" quando si procede all'accordatura in un luogo rumoroso.
- **Funzione di retroilluminazione:** il quadrante si illumine automaticamente ogni volta che si suona una nota, o si agisce sul tasto dell'altezza. La luminosità del quadrante si reduce progressivamente se non si continua ad utilizzare l'apparecchio.
- **Funzione di spegnimento automatico:** se non si e ettua alcuna operazione (inserimento di note, o pressione del tasto dell'altezza) sull'accordatore per oltre 5 minuti, la spia centrale della guida all'accordatura inizia a lampeggiare in verde. Lasciando l'accordatore per altri 15 minuti senza e ettuare alcuna operazione, l'apparecchio si spegne automaticamente.
  * I rumori di ambiente ed altro tipo possono però impedire lo spegnimento automatico dell'apparecchio.
- **Funzione di sostegno della memoria:** l'altezza di riferimento predisposta sull'accordatore rimane in memoria, anche spegnendo l'accordatore, sino all'eventuale successiva modifica. Se si procede alla sostituzione della batteria, però, l'altezza di riferimento ritorna al valore iniziale di 440 Hz.

SOSTITUZIONE DELLA BATTERIA 2

Con il progressivo esaurimento della batteria, la luce di illuminazione del quadrante si a evolisce e la luminosità delle lampadine spia della guida all'accordatura si riduce. In tal caso procedere a sostituire la batteria al più presto.

1) Spegnere l'accordatore (se è acceso).
2) Staccare il corpo dell'accordatore dalla pinza.
3) Estrarre il vano portabatteria mentre si tiene premuto con uno stiletto appuntito, o una penna a sfera, o qualcosa di simile, il dispostivo di sgancio della batteria, ubicato sul retro dell'apparecchio.
4) Togliere la vecchia batteria, inserire quella nuova con il lato positive (+) rivolto verso l'alto, e rispingere il vano portabatteria dentro il corpo dell'apparecchio.
5) Agire varie volte sul tasto di accensione per verificare che l'accordatore funzioni normalmente.
   * Usare solamente batterie del tipo specificato (CR2032).
   * Se si decide di non utilizzare l'accordatore per un lungo periodo di tempo, togliere la batteria dal suo interno per evitare possibili perdite di elettrolito.

AVVERTENZE PER L'USO DELL'ACCORDATORE

- L'Accordatore, una volta acceso, può raccogliere il rumore prodotto dall'ambiente circostante, o rumori o fruscii causati da alter apparecchiature elettriche vicine, e indicare tale rumore come se una nota fosse stata inserita nel dispositivo. Non si tratta di una disfunzione dell'apparecchio.
- Se non si riesce ad e ettuare l'accordatura con precisione, togliere e rimettere l'accordatore sullo strumento, in una posizione che gli consenta di percepire meglio le vibrazioni della nota suonata.
- Notare che strumenti musicali che generano armonici, o altri tipi di suoni di sostegno, possono non risultare accordabili con precisione, anche se la nota inviata all'accordatore si trova entro la gamma accordabile.
- **L'inclinazione dell'accordatore oltre la gamma utile di angolazione 3, l'uso troppo frequente della funzione di angolazione, o l'suo di forza eccessiva nella manipolazione dell'apparecchio possono causare danni all'accordatore stesso.**

DATI TECNICI

●**Modlità:** modalità automatica ●**Gamma di accordatura:** da A0 (la0) a C8 (do8) ●**Precisione di accordatura:** 1 cent ●**Variazioni di altezza:** A4 (la4) = 415 Hz, o da 435 a 446 Hz ●**Ulteriori funzioni:** regolazione della sensibilità, luce di retroilluminazione, funzione di spegnimento automatico, funzione di sostegno della memoria ●**Metodo di inserimento della nota:** tramite sensore delle vibrazioni ●**Alimentazione:** una batteria al litio, da 3 V, tipo C2032 ●**Durata batterie:** circa 30 ore (A seconda dell'uso e delle condizioni) ●**Dimensioni totali:** 83,7 (larg.) x 26,1 (alt.) x 26,0 (prof.) mm (compresa la pinza) ●**Apertura massima della pinza:** 25 mm ●**Peso:** 50 g (batteria compresa) ●**Accessori:** manuale di istruzioni,1 batteria al litio (di prova), tipo C2032

* Il design e i dati tecnici possono subire modifiche senza preavviso, a seguito dei continui miglioramenti apportati al prodotto.

Questi simboli, riprodotti nella Direttiva 2002/96/CE ed in quella 2006/66/CE, indicano che i prodotti elettrici ed elettronici e le loro batterie non devono non devono venire gettati insieme alle immondizie di casa.
Per uno smaltimento corretto che eviti effetti dannosi sulla salute e sull'ambiente, rivolgersi alle autorità pubbliche locali, alla nettezza urbana o al negozio di acquisto del prodotto.

YAMAHA AFINADOR TIPO PINZA YTC10
MANUAL DE INSTRUCCIONES

PRECAUCIONES

LEER DETENIDAMENTE ANTES DE EMPEZAR

Guarde este manual en un lugar seguro y fácilmente accesible para futuras consultas.

- **No intente desmontarlo ni efectuar ningún tipo de modificaciones.**
- **No exponga el dispositivo a la lluvia y no lo utilice cerca del agua ni en lugares húmedos o mojados. No derrame tampoco agua ni otros líquidos sobre el dispositivo.**
- **No toque nunca los interruptores con las manos mojadas.**
- **Tenga en cuenta las advertencias que se indican a continuación. Si no fuera así, podría producirse una explosión, un incendio, un recalentamiento o fugas.**
  - No manipule ni desmonte las pilas.
  - No tire pilas al fuego.
  - No intente recargar pilas que no sean recargables.
  - Utilice el tipo de pila especificado.
  - Asegúrese siempre de que todas las pilas estén colocadas conforme a las marcas de polaridad +/-.
  - Cuando se agoten las pilas o no se vaya a utilizar el instrumento durante mucho tiempo, quite las pilas del instrumento.
- **No deje las pilas cerca de niños pequeños que puedan tragarlas accidentalmente.**
- **Si las pilas tienen alguna fuga, evite el contacto con el fluido derramado. Si el fluido de la pila entra en contacto con los ojos, la boca o la piel, lávese inmediatamente con agua y consulte a un médico. El fluido de las pilas es corrosivo y puede causar pérdida de visión o quemaduras químicas.**
- **En caso de ocurrir alguno de los problemas siguientes, desconecte inmediatamente el interruptor de la alimentación y quite la pila del dispositivo. Después, solicite la inspección del dispositivo al personal de servicio técnico de Yamaha.**
  - Produce olor o humo no habituales.
  - Se ha caído algún objeto dentro del instrumento.
  - El afinador deja de funcionar súbitamente mientras se está utilizando.
- **No permita que se caiga al suelo o que reciba golpes y no aplique fuerza excesiva en los botones ni en los interruptores.**
- **No utilice disolvente ni alcohol para limpiar el dispositivo.**
- **No utilice ni guarde el dispositivo en lugares en los que pueda quedar expuesto a temperaturas extremas (lugares expuestos a la luz directa del sol, cerca de una estufa, de una fuente de calor, etc.), en lugares polvorientos ni en lugares sometidos a fuertes vibraciones.**
- **No utilice el dispositivo de formas que excedan los límites de uso, no manipule excesivamente las piezas móviles y no aplique fuerza excesiva.**
- **Extraiga la pinza del dispositivo cuando no lo utilice. De lo contrario, podrían producirse manchas o decoloración. Tenga especialmente cuidado cuando lo utilice con guitarras con acabado lacado y otros acabados similares.**
- **Asegúrese de desechar las pilas usadas de acuerdo con la normativa local.**

Yamaha no puede considerarse responsable de los daños causados por uso indebido, modificaciones en el instrumento o por datos que se hayan perdido o destruido.

El afinador tipo pinza YTC10 Yamaha es un afinador con sensor de vibraciones que sirve para afinar instrumentos musicales mediante las vibraciones generadas cuando se produce una nota. Cuando utilice este afinador por primera vez después de comprarlo, saque la lamina aislante ⑧ con cuidado para que se alimente la energía eléctrica desde la pila.
La pila incluida en el afinador una pila de pruebas, y su vida útil puede ser más corta que la especificada.

DENOMINACIÓN DE LAS PARTES 1

① Botón de Alimentación ② Botón de Altura de Sonido ③ Selector de Sensibilidad Modular
④ Pantalla de LCD (④-i Pantalla de Altura de Sonido ④-ii Pantalla de Nota / Octava)
⑤ Indicador de guía de afinación ⑥ Pinza ⑦ Compartimiento de la pila ⑧ Lámina Aislante

MÉTODO DE AFINACIÓN

1) Coloque el afinador en el instrumento musical utilizando la Pinza, y ajuste el ángulo de la manera que se vea mejor.
   * Maneje el afinador con cuidado al montarlo o desmontarlo, o bien al ajustar el ángulo. Una fuerza excesiva puede dar lugar a una avería.
   * En cuanto al rango móvil del afinador, vea la ilustración 3.
   * La unidad del afinador puede sacarse de la Pinza a fin de cambiar la posición para una mejor visión.
2) Pulse el Botón de Alimentación para encender, y pulse el Botón de Altura de Sonido para establecer la altura de sonido de referencia deseada.
   * Cuando mantiene pulsado el botón, los dígitos se mueven rápidamente.
3) Toque el instrumento para dar una nota simple.
   * Cuando se percibe una nota atinada (se producen vibraciones), el afinador indica la octava y la nota más próxima en la pantalla de LCD. Indica también la discrepancia entre la nota introducida y la nota indicada en la pantalla mediante el Indicador de guía de afinación.
4) Afine el instrumento hasta que el Indicador de guía de afinación del centro se encienda en color verde.
   * Cuando la discrepancia entre la nota introducida y la nota indicada en la pantalla está dentro del rango de 3 cents, el Indicador de guía de afinación del centro se enciende en color verde.

OTRAS FUNCIONES

- **Función de Sensibilidad Modular:** Elimina las interferencias de los alrededores de manera efectiva.
  El Modo "HIGH" es apropiado para afinar en un ambiente silencioso.
  El Modo "LOW" es apropiado para afinar en un ambiente ruidoso.
- **Luz de fondo:** Se enciende automáticamente la luz de fondo cada vez que se introduce una nota o se pulsa el Botón de Altura de Sonido, y se reduce gradualmente el brillo de la luz si se deja el afinador sin tocar.
- **Función de Apagado Automático:** El Indicador de guía de afinación del centro se ilumina en color verde si no se introduce ninguna nota, o cuando se realiza la operación del Botón de Altura de Sonido durante más de 5 minutos. El afinador se apaga automáticamente si se deja sin tocar durante 15 minutos más.
  * Los sonidos ambientales, etc. también pueden impedir que el afinador se apague automáticamente.
- **Función de Copia de Seguridad de Memoria:** La altura de sonido de referencia establecida por usted se almacena en la memoria, y no se borra aun cuando se desconecta el afinador. Sin embargo, cuando se cambia la pila por otra nueva, dicha altura regresa al valor inicial de 440 Hz.

CAMBIO DE LA PILA 2

Cuando la pila está a punto de agotarse, la pantalla de LCD se pone oscura, reduciéndose el brillo del Indicador de guía de afinación. En este caso, cambie inmediatamente la pila por otra nueva.

1) Apague el afinador.
2) Saque la unidad del afinador de la Pinza.
3) Saque la Tapa de la pila apretando la protuberancia para librar la pila de la parte trasera del afinador con la punta de un bolígrafo u otro objeto similar.
4) Saque la pila usada, e inserte otra nueva con el lado (+) hacia arriba, y coloque de nuevo la Tapa de la pila empujándola dentro de la unidad del afinador.
5) Pulse el Botón de Alimentación varias veces para confirmar la operación correcta del mismo.
   * Asegúrese de utilizar sólo la pila especificada (CR2032).
   * Cuando decida no utilizar el afinador durante un largo período de tiempo, saque la pila para evitar una infiltración.

PRECAUCIONES AL USAR EL AFINADOR

- Mientras el afinador se encuentra encendido, puede percibir el ruido del ambiente de los alrededores o el zumbido generado por los equipos electrónicos, y aparecen indicaciones como si se hubiese tocado algún instrumento. Esto no significa malfuncionamiento del afinador.
- Si la afinación resulta insatisfactoria, coloque de nuevo el afinador en una posición en que se puedan percibir las vibraciones más claras.
- Tenga en cuenta que los instrumentos musicales que generan sobretonos armónicos o tonos cortos sostenibles no pueden ser afinados con precisión, aun cuando la nota introducida al afinador se encuentre dentro del rango de afinación.
- **Si mueve el afinador fuera del rango movible 3 o con demasiada frecuencia, o bien aplica una fuerza excesiva, puede causar daños en el mismo.**

ESPECIFICACIONES

●**Modo:** Afinación automática ●**Rango de afinación:** A0~C8 ●**Precisión de afinación:** 1 cent ●**Eje de altura de sonido:** A4=415 Hz, 435 Hz~446 Hz ●**Funciones adicionales:** Sensibilidad Modular, luz de fondo, auto-apagado y copia de seguridad en memoria ●**Método de introducción:** Sensor de vibraciones ●**Alimentación eléctrica:** Pila de litio CR2032 (3 V) ●**Vida útil de servicio de las pilas:** aprox. 30 horas (Dependiendo de la utilización y de las condiciones) ●**Dimensiones exteriores:** 83,7 (An) x 26,1 (Al) x 26,0 (Prf) mm (incluida la pinza) ●**Rango de apertura de la pinza:** 25 mm ●**Peso:** 50 g (incluida la pila) ●**Accesorios:** Manual de instrucciones y una pila de litio CR2032 (pila de pruebas)

* El diseño y las especificaciones están sujetos a cambios sin previo aviso para la mejora del producto.

Los símbolos descritos en las Directrices 2002/96/CE y 2006/66/CE indican que los productos eléctricos y electrónicos y las pilas usados no deben mezclarse con la basura diaria de las viviendas.
Para poder recibir el tratamiento adecuado con la finalidad de evitar los efectos dañinos para la salud humana y el medio ambiente, póngase en contacto con su municipalidad, con el servicio de recogida de basuras o con la tienda donde compro los artículos.

YAMAHA ТЮНЕР-ПРИЩЕПКА YTC10
РУКОВОДСТВО ПОЛЬЗОВАТЕЛЯ

ПРАВИЛА ТЕХНИКИ БЕЗОПАСНОСТИ

ВНИМАТЕЛЬНО ПРОЧТИТЕ, ПРЕЖДЕ ЧЕМ ПРИСТУПАТЬ К ЭКСПЛУАТАЦИИ

Храните это руководство в надежном и удобном месте, чтобы можно было обращаться к нему в дальнейшем.

- **Не пытайтесь разбирать или каким-либо образом изменять устройство.**
- **Не подвергайте устройство воздействию дождя, не используйте его возле водоемов, в сырости или в условиях повышенной влажности. Также не проливайте на устройство воду или другие жидкости.**
- **Никогда не прикасайтесь к переключателям влажными руками.**
- **Выполняйте указанные ниже меры предосторожности. Несоблюдение этих мер может привести к взрыву, возгоранию, перегреву или вытеканию электролита из батарей.**
  - Не портите умышленно и не разбирайте батареи.
  - Не бросайте батареи в огонь.
  - Не пытайтесь перезаряжать батареи, не предназначенные для перезарядки.
  - Используйте только батареи указанного типа.
  - Обязательно устанавливайте батареи согласно маркировке, соблюдая полярность.
  - При разрядке батарей или если инструмент не будет использоваться в течение длительного времени, выньте их из инструмента во избежание вытекания электролита.
- **Храните батареи в недоступном для детей месте.**
- **Если батареи все же протекли, избегайте контакта с вытекшим электролитом. В случае попадания электролита в глаза, рот или на кожу, немедленно смойте электролит водой и обратитесь к врачу. Электролит, используемый в батареях, – это агрессивное вещество, способное вызвать потерю зрения или химические ожоги.**
- **При возникновении проблем, перечисленных ниже, немедленно выключите питание и извлеките батарею из устройства. Затем передайте устройство обслуживающему персоналу Yamaha для проверки.**
  - Необычный запах или дым.
  - Попадание в корпус инструмента мелких предметов.
  - Тюнер неожиданно перестает работать во время использования.
- **Не роняйте, не ударяйте устройство и не прилагайте чрезмерные усилия к кнопкам или переключателям.**
- **Не используйте для очистки устройства растворитель или спирт.**
- **Не используйте и не храните устройство в местах, где оно может быть подвержено воздействию высоких температур (под прямыми солнечными лучами, возле обогревателя, на тепловом источнике и т.п.), в пыльных помещениях или в местах, подверженных сильным вибрациям**
- **Не используйте устройство сверх его предназначения, старайтесь не изнашивать движущиеся детали и не применяйте к устройству чрезмерных усилий.**
- **Когда устройство не используется, снимите прищепку с инструмента. Если этого не сделать, на инструменте могут появиться пятна или потертости. Будьте особенно осторожны при использовании устройства на гитарах с лакировкой и подобным покрытием.**
- **Утилизацию использованных батарей необходимо выполнять в соответствии с действующим местным законодательством.**

Корпорация Yamaha не несет ответственности за повреждения, вызванные неправильной эксплуатацией или модификацией инструмента, а также за потерю или повреждение данных.

Тюнер-прищепка Yamaha YTC10 является тюнером с датчиком вибрации, который выполняет настройку музыкального инструмента, анализируя вибрацию, производимую при взятии ноты. При первом использовании тюнера после приобретения аккуратно вытащите изолирующий лист ⑧, чтобы подать питание с батареи. Батарея, прилагаемая к тюнеру, является контрольной, и ее срок службы может быть короче указанного.

НАИМЕНОВАНИЯ ДЕТАЛЕЙ 1

① Кнопка питания ② Кнопка выбора высоты тона
③ Переключатель чувствительности модуляции
④ ЖК-дисплей (④-i Индикация частоты ④-ii Индикация ноты/октавы)
⑤ Подстроечная лампа ⑥ Прищепка ⑦ Лоток для батареи ⑧ Изолирующий лист

СПОСОБ НАСТРОЙКИ

1) Прикрепите тюнер к музыкальному инструменту при помощи прищепки и отрегулируйте угол наклона тюнера для удобства просмотра.
   * При прикреплении/снятии тюнера или регулировке угла его наклона обращайтесь с устройством аккуратно. Приложение чрезмерных усилий может повредить устройство.
   * Касательно диапазона перемещения тюнера см. рисунок 3.
   * Корпус тюнера может быть снят с прищепки для установки в обратном положении для более удобного просмотра.
2) Для включения питания нажмите кнопку питания, а для установки желаемой настроечной частоты нажмите кнопку выбора высоты тона.
   * Если кнопку удерживать нажатой, цифры будут изменяться быстро.
3) Извлеките на инструменте одиночную ноту.
   * Определив ноту (по вибрации), тюнер указывает на ЖК-дисплее ближайшие к ней октаву и ноту. Он также указывает расхождение между издаваемой нотой и нотой, отображаемой на дисплее, при помощи подстроечной лампы.
4) Настраивайте инструмент, пока подстроечная лампа посередине не загорится зеленым цветом.
   * Когда расхождение между издаваемой нотой и нотой, отображаемой на дисплее, будет находиться в пределах 3 сотых тона, подстроечная лампа посередине загорится зеленым цветом.

ПРОЧИЕ ФУНКЦИИ

- **Функция чувствительности модуляции:** Эффективно устраняет фоновые помехи.
  Режим HIGH подходит для настройки в тихом окружении.
  Режим LOW подходит для настройки в шумном окружении.
- **Подсветка:** Загорается автоматически при звучании ноты или нажатии кнопки выбора высоты тона, и начинает постепенно гаснуть, если тюнер не трогать.
- **Функция автоматического выключения:** Если не играть или не пользоваться кнопкой выбора высоты тона более чем 5 минут, подстроечная лампа посередине загорится зеленым цветом. Если тюнер не будет использоваться 15 минут и дольше, он автоматически отключится.
  * Окружающие звуки и т.п. могут также предотвращать автоматическое отключение тюнера.
- **Функция резервного копирования памяти:** Установленная настроечная частота сохраняется в памяти и не будет утеряна даже при отключении питания. Впрочем, при замене батареи настроечная частота вернется к установке по умолчанию в 440 Гц.

ЗАМЕНА БАТАРЕИ 2

Когда батарея практически истощена, ЖК-дисплей становится тусклее, а яркость подстроечной лампы понижается. В этом случае как можно скорее замените батарею на новую.

1) Выключите тюнер.
2) Снимите корпус тюнера с прищепки.
3) Нажав кончиком шариковой ручки или чем-нибудь подобным на выступ с обратной стороны корпуса тюнера, удерживающий батарею, вытащите лоток для батареи.
4) Извлеките старую батарею, вставьте новую стороной (+) вверх, и установите лоток для батареи на место, вставив его в корпус тюнера.
5) Несколько раз нажмите кнопку питания, чтобы убедиться, что тюнер работает нормально.
   * Обязательно используйте только указанную батарею (CR2032).
   * Если Вы решили не использовать тюнер в течение длительного периода времени, извлеките батарею во избежание протекания.

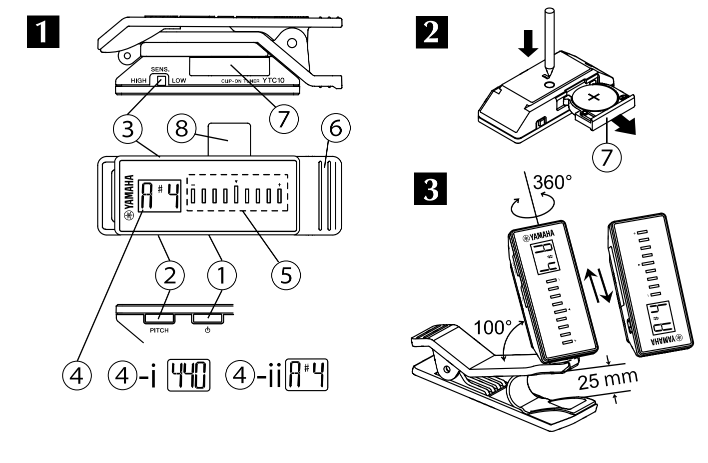
МЕРЫ ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ ИСПОЛЬЗОВАНИИ ТЮНЕРА

- Когда тюнер включен, он может принимать шум окружающей среды или фоновый шум, издаваемый электроприборами, и отображать индикацию, словно при извлечении ноты. Это не является неисправностью.
- Если настройка не удалась, повторно прикрепите тюнер к инструменту в таком месте, где вибрации будут определяться более точно.
- Пожалуйста, учтите, что музыкальные инструменты, издающие гармонические обертоны или краткие ноты, не подлежат точной настройке, даже если нота, подаваемая на тюнер, находится в подходящем для настройки диапазоне.
- **Перемещение тюнера за пределы перемещаемого диапазона 3, перемещение его с чрезмерной частотой и применение излишних усилий могут повредить его.**

ТЕХНИЧЕСКИЕ ХАРАКТЕРИСТИКИ

●**Режим:** Автонастройка ●**Диапазон настройки:** A0 - C8 ●**Точность настройки:** 1 сотая тона ●**Изменение высоты тона:** A4=415 Гц, 435 Гц - 446 Гц ●**Дополнительные функции:** Чувствительность модуляции, подсветка, автовыключение, резервное копирование памяти ●**Способ ввода:** Датчик вибрации ●**Источник питания:** Литиевая батарея CR2032 (3 В) ●**Время работы от батарей:** приблиз. 30 часов (В зависимости от использования и условий) ●**Общие размеры:** 83,7 (Ш) x 26,1 (В) x 26,0 (Г) мм (с учетом прищепки) ●**Диапазон раскрытия прищепки:** 25 мм ●**Вес:** 50 г (с учетом батарей)●**Аксессуары:** Руководство пользователя и литиевая батарея CR2032, 1 штука (контрольная батарея)

* В процессе улучшения продукции внешний вид и характеристики устройства могут изменяться без предварительного уведомления.



YAMAHA 夹式调音器 YTC10
使用手册

注意事项

请在操作使用前，首先仔细阅读下述内容

请将本说明书存放在安全且便于取阅的地方，以便将来随时参阅。

- 请勿尝试进行任何方式的拆解或改装。
- 请勿使本装置受雨淋、在水边或潮湿的条件下使用。此外，请勿将水或其他液体溅到本装置上。
- 切勿用湿手接触开关。
- 请遵照以下注意事项。否则，可能会导致爆炸、火灾、过热或电池液泄漏。
  - 切勿玩弄或拆卸电池。
  - 请勿将电池丢弃到火中。
  - 请勿试图对非充电电池进行充电。
  - 只能使用规定的电池类型。
  - 装入电池时，请务必使其正负极与 +/- 极标记保持一致。
  - 当电池用尽，或者长时间未使用本乐器，请从本乐器中取出电池。
- 请将电池放置在小孩够不到的地方以免其误吞。
- 万一电池发生泄漏，请勿接触泄漏的电解液。万一电解液进入眼睛、嘴，或接触到皮肤，请立即用水冲洗并去看医生。电解液具有腐蚀性，可能致视力丧失或化学灼伤。
- 发生下列问题之一时，请立即关闭电源开关并从装置中取出电池。然后让雅马哈维修人员检查本装置。
  - 散发出异常气味或冒烟。
  - 一些物体掉入乐器中。
  - 调音器在使用过程中突然停止工作。
- 请勿跌落、击打或对按钮或开关使用过大的力量。
- 请勿使用稀释剂、酒精清洁本装置。
- 请勿在可能受极端温度影响的位置(阳光直射的位置、加热器附近、热源上面等)、多尘的位置、或受强烈振动的位置使用或存放本装置。
- 请勿在其预期使用范围之外使用本装置，请勿过度操作活动部件，请勿施加过大的力量。
- 不使用时请取下夹子。否则可能导致沾污或褪色。**在有漆面及其他类似涂层的吉他上使用本装置时应特别小心。**
- 请务必根据当地的规定处理废弃的电池。

对由于不正当使用或擅自改造本乐器所造成的损失、数据丢失或破坏，Yamaha 不负任何责任。

雅马哈夹式调音器 YTC10 是一个振动感应调音器，它能感觉到由音符发出的振动，并根据此振动调音乐器。购入调音器后初次使用时，先轻轻地拉出绝缘膜 ⑧，使电池的电流接通。
调音器内装的电池为试用电池，其使用寿命会短于指定的期限。

部件名称 1

① 电源按钮 ② 音调按钮 ③ 敏感度调制开关
④ LCD 显示 (④-i 音调显示 ④-ii 音符 / 八音度显示)
⑤ 调音指示灯 ⑥ 夹子 ⑦ 电池盘 ⑧ 绝缘膜

调音方法

1) 用夹子把调音器固定在乐器上，为便于使用，可对其角度进行调整。
   * 固定 / 卸下时或调整角度时，要小心仔细，过度用力的话，会损坏调音器。
   * 关于调音器的可移动范围，请参阅图 3。
   * 根据使用上的需要，可把调音器机体从夹子里取出，变换它的设定位置。
2) 按压调音器打开电源，并按压音调按钮以设定需要的基准音调。
   * 若一直按住按钮，则数字快速移动。
3) 演奏乐器以发出一个单音符。
   * 感应到音符 (它的振动) 后，调音器在 LCD 上显示出八音度和与它最接近的一个音符。它还用调音指示灯显示输入音符与 LCD 上出现的音符之间的偏差。
4) 调音乐器直到位于中央的调音指示灯发亮变成绿色。
   * 若输入音符与 LCD 上出现的音符之间的偏差在 ±3 音程的范围内，则位于中央的调音指示灯发亮变成绿色。

其他功能

- **敏感度调制功能**：它能有效地消除背景里杂音等干扰。
  HIGH 模式适用于一个安静的环境。
  LOW 模式适用于一个嘈杂的环境。
- **背照灯**：每输入一个音符或每按压一下音调按钮便自动发亮。若将调音器如此放置的话，背照灯的亮度逐渐减弱。
- **电源自动关闭功能**：若无音符输入或无按钮操作的状态持续 5 分钟以上，则位于中央的调音指示灯发亮变成绿色。若再将调音器如此放置 15 分钟以上，则调音器自动关闭。
  * 环境声等因素可能导致调音器无法自动关闭电源。
- **记忆储备功能**：已经设定的基准音调被储存在记忆器内。即使关闭电源，也不会将它消除。换上新电池后，基准音调回到 440Hz 的不规则设定上。

电池变换 2

电池快要耗尽时，LCD 显示开始变暗，调音器的亮度开始减弱。此时，必须立即更换电池。

1) 关闭调音器。
2) 从夹子上取下调音器机体。
3) 用圆珠笔的尖头按住调音器机体背面上的电池松开按钮，拉出电池盘。
4) 拿出旧电池，装入新电池，使(+)极朝上，并将电池盘推回到调音器机体内。
5) 按压数次电源开关确认调音器是否操作正常。
   * 只能使用指定的(CR2032)电池。
   * 若决定在较长一段时间内不使用调音器，拿出电池以防电池漏液。

使用调音器时的注意事项

- 调音器被打开后，它会把周围环境中的噪音或由电器产品发出的哼扰声吸收进来，并可能把它们作为被演奏的音符显示出来。此非本机之故障。
- 若调音效果不好的话，重新固定调音器的位置，使其能更清楚地感应到振动。
- 请注意，即使输入到调音器内的音符在可调音范围内，那些产生谐波泛音或持续短音的乐器可能不会被调音得非常精确。
- **若使调音器的移动超出了它的移动范围，超出了它的最大频率，或对其过度施加压力，均会损坏调音器。**

规格

● **方式**：自动调音 ● **调音范围**：A0~C8 ● **调音精确度**：±1 音程 ● **音调变换**：A4=415Hz，435Hz ～ 446Hz ● **附加功能**：敏感度调制功能、背照灯功能、电源自动关闭功能、记忆储备功能 ● **输入方式**：振动感知器 ● **电源**：锂电池 CR2032(3V) ● **电池使用寿命**：约 30 小时（取决于使用状况和条件）● **体积**：83.7(长)×26.1(高)×26.0(宽)mm(包括夹子) ● **夹子的开度范围**：25mm ● **重量**：50g (包括电池) ● **附属品**：使用说明书和锂电池 CR2032，一个 (试用电池)

* 为产品改良起见，有关规格之更改．恕不另行通知。

该标记附加在出售到中华人民共和国的电子信息产品上。
环形中的数字表示的是环境保护使用期限的年数。

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 标准规定的限量要求以下。
×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 标准规定的限量要求。

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
电路板	×	○	○	○	○	○
外壳箱体	○	○	○	○	○	○

YAMAHA 클립튜너 YTC10
사용설명서

안전 주의사항

사용 전에 반드시 " 안전 주의사항 "을 읽어 주십시오 .

본 사용설명서를 찾기 쉬운 안전한 곳에 보관하여 향후에 참조하도록 하십시오 .

- 절대로 장치를 분해하거나 개조하려 하지 마십시오 .
- 장치를 빗물에 노출시키거나 수분 근처 또는 축축하거나 습한 환경에서 사용하지 마십시오 . 또한 장치에 물이나 기타 액체를 쏟지 마십시오 .
- 절대로 젖은 손으로 스위치를 만지지 마십시오 .
- 아래의 안전 주의사항을 준수하십시오 . 그렇지 않으면 폭발 , 화재가 발생하거나 배터리 액이 누출될 수 있습니다 .
  - 배터리를 임의로 조작하거나 분해하지 마십시오 .
  - 배터리를 불에 넣지 마십시오 .
  - 일회용 배터리는 재충전하지 마십시오 .
  - 지정된 배터리 만 사용하십시오 .
  - +/- 극성 표시에 맞춰 배터리를 정확하게 삽입하십시오 .
  - 배터리가 완전히 소모된 경우 또는 악기를 장시간 사용하지 않 는 경우에는 악기에서 배터리를 빼십시오 .
- 사고로 삼킬 수도 있으므로 배터리는 유아의 손이 닿지 않는 곳 에 보관하십시오 .
- 배터리 액이 누출된 경우 누출된 액체가 손에 닿지 않도록 하십 시오 . 배터리 액이 누출되어 눈이나 입 , 피부에 닿은 경우에는 즉 시 물로 씻은 후 의사와 상담하십시오 . 배터리 액은 부식성이기 때문에 시력 상실 및 화학적 화상을 야기할 수 있습니다 .
- 다음과 같은 문제가 발생한 경우 , 즉시 전원 스위치를 끄고 장치에서 배터리를 제거하십시오 . 그런 다음 Yamaha 서비스 직원이 장치를 검사하도록 요청하십시오 .
  - 이상한 냄새나 연기가 나는 경우 .
  - 제품 내부에 이물질이 들어간 경우 .
  - 사용 중에 튜너가 갑자기 정지한 경우 .
- 장치를 떨어뜨리거나 치지 말고 버튼이나 스위치에 과도한 힘을 가하지 마십시오 .
- 장치를 청소하기 위해 시너와 알코올을 사용하지 마십시오 .
- 고온에 노출된 장소 (직사광선 , 히터 근처 , 열원 등에 노출된 장소), 먼지가 많거나 강력한 진동에 노출된 장소에서 장치를 사용하거나 보관하지 마십시오 .
- 지정된 용도를 벗어나거나 작동 부품을 무리하게 조작하거나 과도한 힘을 가하는 방식으로 장치를 사용하지 마십시오 .
- 사용하지 않을 때는 악기에서 클립을 제거하십시오 . 이를 지키지 않으면 얼룩이 지거나 변색될 수 있습니다 . **래커나 기타 유사한 마무리로 표면처리된 기타에 사용하는 경우 특별히 주의하십시오 .**
- 배터리는 반드시 해당 지역의 법규에 따라 폐기하십시오 .

Yamaha 는 부적절하게 악기를 사용하거나 개조하여 발생한 고장 또는 데이터 손실이나 파손에 대해 책임지지 않습니다 .

이 기기는 가정용 (B 급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로하며 , 모든 지역에서 사용할 수 있습니다 . (class b korea)

Yamaha 클립튜너 YTC10 은 음을 연주할 때 생성되는 진동을 감지하여 악기를 조율하는 진동 센서 튜너입니다 . 튜너를 구입한 후 처음 사용하는 경우 , 절연 시트 ⑧ i 를 조심스럽게 당겨 꺼내어 배터리로부터 전원이 공급될 수 있도록 합니다 . 튜너에 포함된 배터리는 모니터 배터리로 그 수명이 지정된 규격보다 짧을 수 있습니다 .

부품명 1

① 전원 버튼 ② 피치 버튼 ③ 감도 조절 스위치
④ LCD 디스플레이 (④-i 피치 디스플레이 ④-ii 음 / 옥타브 디스플레이)
⑤ 조율 가이드 램프 ⑥ 클립 ⑦ 배터리 트레이 ⑧ 절연 시트

조율 방법

1) 클립을 사용하여 튜너를 악기에 부착한 후 , 쉽게 볼 수 있도록 튜너의 각도를 조정합니다 .
   * 튜너를 부착 / 분리하거나 각도를 조정할 때 조심스럽게 취급하십시오 . 과도한 힘을 가하면 손상될 수 있습니다 .
   * 튜너의 작동 범위는 그림 3 을 참조하십시오 .
   * 쉽게 보려면 튜너 본체를 클립에서 분리하여 설정 위치를 반대로 할 수 있습니다 .
2) 전원 버튼을 눌러 전원을 켜고 피치 버튼을 눌러 원하는 기준 피치를 설정합니다 .
   * 버튼을 계속 누르고 있으면 숫자가 빠르게 변화합니다 .
3) 단일음으로 악기를 연주합니다 .
   * 튜너가 음 (진동) 을 감지한 후 LCD 디스플레이에 옥타브와 음을 표시합니다 . 또한 조율 가이드 램프를 통해 입력 음과 디스플레이에 표시된 음 사이의 차이를 나타내기도 합니다 .
4) 중앙의 조율 가이드 램프가 녹색이 될 때까지 악기를 조율합니다 .
   * 입력 음과 디스플레이에 표시된 음의 차이가 3 센트 이내로 들어오면 , 중앙의 조율 가이드 램프가 녹색으로 켜집니다 .

기타 기능

- **감도 조절 기능 :** 배경 잡음을 효과적으로 제거합니다 .
  HIGH 모드는 조용한 환경에서 조율하는 경우에 적절합니다 .
  LOW 모드는 시끄러운 환경에서 조율하는 경우에 적절합니다 .
- **백라이트 :** 백라이트는 각 음을 입력하거나 피치 버튼을 누르면 자동으로 켜지고 튜너를 만지지 않으면 밝기가 점점 줄어듭니다 .
- **자동 전원 차단 기능 :** 음 입력이나 피치 버튼 작동을 5 분 이상 하지 않으면 , 중앙의 조율 가이드 램프가 녹색으로 깜박입니다 . 튜너를 만지지 않은 상태에서 15 분 이상이 지나면 튜너가 자동으로 꺼집니다 .
  * 주변 소리 등으로 인해 튜너의 전원이 자동으로 차단되지 않을 수도 있습니다 .
- **메모리 백업 기능 :** 설정한 기준 피치는 메모리에 저장되며 전원을 끈 상태에서도 삭제되지 않습니다 . 하지만 , 배터리를 새 것으로 교환했을 경우 기준 피치는 440 Hz 의 기본 설정으로 돌아갑니다 .

배터리 교환 2

배터리의 전원이 거의 다 소모되면 , LCD 디스플레이가 희미해지고 조율 가이드 램프의 밝기가 감소합니다 . 이런 경우 배터리를 새 것으로 즉시 교환하십시오 .

1) 튜너를 끕니다 .
2) 클립에서 튜너 본체를 분리합니다 .
3) 볼펜 끝이나 이와 유사한 것으로 튜너 본체 후면의 배터리 릴리스 노브를 누른 상태에서 배터리 트레이를 잡아 당깁니다 .
4) 기존의 배터리를 제거한 후 , 새 배터리를 (+) 면이 위로 향한 상태로 끼우고 배터리 트레이를 튜너 본체로 밀어 재부착합니다 .
5) 전원 버튼을 여러 번 눌러 튜너가 정상적으로 작동하는지 확인합니다 .
   * 지정된 배터리 (CR2032) 만 사용해야 합니다 .
   * 튜너를 장시간 사용하지 않기로 결정한 경우 , 배터리 누출을 방지하기 위해 배터리를 제거하십시오 .

튜너 사용 시 주의사항

- 튜너가 켜진 상태에서는 주의 환경의 소음이나 전자 기기에서 발생한 잡음에 반응하여 음이 연주된 것처럼 표시를 나타낼 수 있습니다 . 이것은 오작동이 아닙니다 .
- 조율이 성공적이지 못한 경우 , 악기의 진동을 더 분명하게 감지할 수 있는 위치에 튜너를 재부착하십시오 .
- 튜너에 입력된 음이 조율 범위 내에 있더라도 조화 배음이나 감쇄가 짧은 음을 생성하는 악기는 정확하게 조율되지 않을 수도 있으니 참고하십시오 .
- **튜너를 작동 범위 3 이상으로 조작하거나 지나치게 반복적으로 작동시키거나 과도한 힘을 가하면 장치가 손상될 수 있습니다 .**

사양

● **모드 :** 자동 조율 ● **조율 범위 :** A0 - C8 ● **조율 정확도 :** 1 센트 ● **피치 시프트 :** A4=415 Hz, 435 Hz - 446 Hz ● **추가 기능 :** 감도 조절 , 백라이트 , 자동 전원 차단 , 메모리 백업 ● **입력 방법 :** 진동 센서 ● **전원 공급 :** 리튬 배터리 CR2032 (3 V) ● **배터리 수명 :** 약 30 시간 (사용과 조건에 따라 다름) ● **전체 치수 :** 83.7(W) x 26.1(H) x 26.0(D) mm (클립 포함) ● **클립 개방 범위 :** 25 mm ● **중량 :** 50 g (배터리 포함) ● **부속품 :** 사용자 설명서 및 리튬 배터리 CR2032, 1 개 (모니터 배터리)

* 제품 개선을 위한 디자인 및 사양의 변경은 사전 공지없이 이행될 수 있습니다 .

無償修理規定

1. 保証期間において正常な使用状態 (取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態) で故障した場合には無償修理を致します。
2. 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。ご贈答品、ご転居後の修理について、お買上げの販売店にご依頼できない場合には。最寄りのヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
3. 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
   (1) 本書のご提示がない場合
   (2) 本書にお買上げの年月日、お客様名、お買上げの販売店の記入がない場合、本書の字句を書き換えられた場合
   (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障、損傷
   (4) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障、損傷
   (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害などによる故障、損傷
   (6) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金
4. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. この保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

☆ この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合はお買上げの販売店、またはヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。